



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月30日

上場会社名 レンゴー株式会社

上場取引所 東

コード番号 3941 URL <https://www.rengo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 川本 洋祐

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 山崎 宏信

TEL 06-6223-2371

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

2020年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	329,427	2.5	17,834	16.0	19,326	13.4	12,983	12.7
2020年3月期第2四半期	337,977	5.4	21,222	39.9	22,319	34.2	14,877	34.3

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 15,903百万円 (50.5%) 2020年3月期第2四半期 10,568百万円 (20.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	52.44	
2020年3月期第2四半期	60.09	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	836,022	301,325	34.8
2020年3月期	820,109	288,820	33.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 291,031百万円 2020年3月期 278,254百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		8.00		12.00	20.00
2021年3月期		12.00			
2021年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	697,000	1.9	40,000	3.0	42,000	2.8	28,000	0.8	113.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	271,056,029 株	2020年3月期	271,056,029 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	23,469,296 株	2020年3月期	23,468,551 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	247,587,128 株	2020年3月期2Q	247,588,971 株

(注)当社は当第2四半期連結会計期間より、取締役等に対し、信託を用いた株式報酬制度を導入しており、当該信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、[添付資料]P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行により、社会経済活動が大幅に抑制され、極めて厳しい状況となりました。一方で、政府の大規模な経済対策や世界各国の積極的な政策効果により、期間後半には、個人消費、鉱工業生産、輸出を中心に持ち直しの兆しがみられるようになりました。

このような経済環境の中で、板紙業界におきましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う景気悪化の影響により、生産量は前年を下回りました。

段ボール業界におきましては、巣ごもり需要により食品や通販、宅配向けは堅調に推移したものの、幅広い分野で消費が低迷し、生産量は前年を下回りました。

紙器業界におきましては、食品や薬品の個人向けなどが伸長しましたが、インバウンド需要の激減などにより、家電や土産品、化粧品関連の縮小が著しく、生産量は前年を下回りました。

軟包装業界におきましては、期間前半は飲料関連を中心とする縮小傾向が顕著でしたが、その後は需要が回復し、生産量は前年並みとなりました。

重包装業界におきましては、住宅や自動車、鉄鋼関連の需要減退を受けて、生産量は前年を下回りました。

以上のような状況のもとで、当社グループは、本年4月に「レンゴーグループ新型コロナウイルス感染症統合対策本部」を設置し、新型コロナウイルス感染症拡大という戦後最大の難局下にあつて、働く者の安全と健康を確保し、社会の一員として感染拡大防止に最大限努めるとともに、生活必需品を消費者にお届けするサポーターインダストリーとしての供給責任を果たしてまいりました。あわせて、製紙、段ボール、紙器、軟包装、重包装、海外の6つのコア事業を中心に、あらゆる産業の全ての包装ニーズをイノベーションする「ゼネラル・パッケージング・インダストリー」=GPILレンゴーとして、営業力の強化、積極的な設備投資やM&A等を通じ、業容拡大と収益力向上に引き続き取り組んでまいりました。

“Less is more.”をキーワードとする、より少ない資源で大きな価値を生むパッケージの開発では、流通現場の業務効率化に貢献する「レンゴー スマート・ディスプレイ・パッケージング(RSDP)」のラインアップを充実させ、ニーズにきめ細かく対応するとともに、わが国初となるプレプリント・デジタル印刷機を導入し、高精細で可変印刷が可能なプロモーションツールとして、これまでにない段ボールの世界を拓く「デジパケ」の販売促進に取り組みました。

本年6月、プラスチックのバリューチェーンを構成する業界を超えた11社と共同で、持続可能な社会の実現に向けて、プラスチック課題解決に貢献すべく、使用済みプラスチックの再資源化事業に取り組む共同出資会社、株式会社アールプラスジャパン(東京都港区)を設立し事業を開始しました。さらに10月には、軟包装事業のさらなる拡充を図るため、当社の関連会社であるサン・トックス株式会社(東京都台東区)の株式を追加取得し子会社化いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は329,427百万円(前年同期比2.5%減)、営業利益は17,834百万円(同16.0%減)、経常利益は19,326百万円(同13.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は12,983百万円(同12.7%減)となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントの概況は、次のとおりであります。

[板紙・紙加工関連事業]

板紙・紙加工関連事業につきましては、食品や通販、宅配向けなどの需要に底堅さはみられるものの、新型コロナウイルス感染拡大に伴う景気悪化の影響により減収減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は212,055百万円(同6.4%減)、営業利益は13,070百万円(同18.5%減)となりました。

[軟包装関連事業]

軟包装関連事業につきましては、食品向け需要が増加したことや固定費の削減により、増収増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は38,461百万円(同1.4%増)、営業利益は1,845百万円(同9.6%増)となりました。

[重包装関連事業]

重包装関連事業につきましては、連結子会社が増加したことや固定費の削減により、増収増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は21,836百万円(同7.4%増)、営業利益は1,024百万円(同30.1%増)となりました。

[海外関連事業]

海外関連事業につきましては、連結子会社が増加したことにより増収となりましたが、世界的な新型コロナウイルス感染拡大に伴う需要低迷の影響を受け、減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は40,906百万円(同14.2%増)、営業利益は1,012百万円(同34.1%減)となりました。

[その他の事業]

その他の事業につきましては、貨物量減少に伴う運送事業の採算悪化等により、減収減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は16,167百万円(同6.5%減)、営業利益は809百万円(同25.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、主に現金及び預金の増加や株価上昇による投資有価証券の増加により836,022百万円となり、前連結会計年度末に比べ15,913百万円増加しました。

負債は、主に長短借入金増加により534,697百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,408百万円増加しました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加や、株価上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加等により301,325百万円となり、前連結会計年度末に比べ12,505百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は34.8%となり、前連結会計年度末に比べ0.9ポイント上昇しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点では不確定要素が多いため、2020年5月13日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	40,014	52,410
受取手形及び売掛金	192,230	188,225
商品及び製品	25,373	25,749
仕掛品	3,583	3,285
原材料及び貯蔵品	21,003	20,811
その他	8,189	8,076
貸倒引当金	△667	△655
流動資産合計	289,727	297,903
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	257,002	258,233
減価償却累計額	△157,715	△160,004
建物及び構築物（純額）	99,286	98,228
機械装置及び運搬具	520,276	525,596
減価償却累計額	△407,336	△413,886
機械装置及び運搬具（純額）	112,940	111,709
土地	116,926	117,014
建設仮勘定	7,444	10,415
その他	36,987	37,691
減価償却累計額	△23,000	△23,240
その他（純額）	13,986	14,450
有形固定資産合計	350,584	351,819
無形固定資産		
のれん	21,273	20,316
その他	17,151	16,527
無形固定資産合計	38,425	36,844
投資その他の資産		
投資有価証券	120,113	128,111
長期貸付金	535	546
退職給付に係る資産	2,183	2,237
繰延税金資産	1,779	1,694
その他	17,840	17,927
貸倒引当金	△1,081	△1,061
投資その他の資産合計	141,372	149,456
固定資産合計	530,381	538,119
資産合計	820,109	836,022

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	110,888	104,110
短期借入金	111,033	114,836
1年内償還予定の社債	5,080	10,030
未払費用	24,778	26,496
未払法人税等	9,501	6,052
役員賞与引当金	259	-
その他	31,228	27,784
流動負債合計	292,769	289,311
固定負債		
社債	75,060	65,045
長期借入金	122,603	136,949
繰延税金負債	16,942	18,982
役員退職慰労引当金	986	598
役員株式給付引当金	-	123
退職給付に係る負債	13,823	14,197
その他	9,104	9,491
固定負債合計	238,519	245,386
負債合計	531,289	534,697
純資産の部		
株主資本		
資本金	31,066	31,066
資本剰余金	33,388	33,722
利益剰余金	193,183	203,212
自己株式	△11,945	△12,251
株主資本合計	245,694	255,750
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,655	29,468
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	7,887	4,777
退職給付に係る調整累計額	1,017	1,035
その他の包括利益累計額合計	32,560	35,281
非支配株主持分	10,565	10,293
純資産合計	288,820	301,325
負債純資産合計	820,109	836,022

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	337,977	329,427
売上原価	272,772	266,673
売上総利益	65,205	62,754
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	10,521	10,532
給料及び手当	12,890	14,041
のれん償却額	463	990
その他	20,106	19,354
販売費及び一般管理費合計	43,982	44,919
営業利益	21,222	17,834
営業外収益		
受取利息	199	194
受取配当金	1,104	1,076
持分法による投資利益	981	1,357
その他	859	938
営業外収益合計	3,144	3,567
営業外費用		
支払利息	824	848
その他	1,223	1,227
営業外費用合計	2,047	2,075
経常利益	22,319	19,326
特別利益		
投資有価証券売却益	23	110
受取保険金	204	84
その他	69	26
特別利益合計	297	221
特別損失		
固定資産除売却損	351	574
新型コロナウイルス感染症関連損失	-	243
工場閉鎖損失	321	-
その他	485	240
特別損失合計	1,159	1,058
税金等調整前四半期純利益	21,457	18,489
法人税、住民税及び事業税	6,320	5,637
法人税等調整額	△194	△361
法人税等合計	6,126	5,275
四半期純利益	15,331	13,214
非支配株主に帰属する四半期純利益	453	230
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,877	12,983

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	15,331	13,214
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,658	5,963
繰延ヘッジ損益	△0	-
為替換算調整勘定	△1,663	△2,181
退職給付に係る調整額	△50	21
持分法適用会社に対する持分相当額	△390	△1,114
その他の包括利益合計	△4,762	2,689
四半期包括利益	10,568	15,903
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,187	15,703
非支配株主に係る四半期包括利益	380	199

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 ※1 (百万円)	調整額 ※2 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 ※3 (百万円)
	板紙・ 紙加工 関連事業 (百万円)	軟包装 関連事業 (百万円)	重包装 関連事業 (百万円)	海外 関連事業 (百万円)	計 (百万円)			
売上高								
外部顧客 への売上高	226,607	37,920	20,335	35,826	320,690	17,286	—	337,977
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	633	70	1,219	2,218	4,141	13,416	△17,557	—
計	227,241	37,991	21,554	38,045	324,832	30,702	△17,557	337,977
セグメント利益	16,030	1,684	787	1,536	20,039	1,089	94	21,222

※1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内における不織布、紙器機械の製造・販売、運送事業、保険代理業、リース業および不動産業を含んでおります。

※2 セグメント利益の調整額94百万円は、セグメント間取引消去であります。

※3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「海外関連事業」セグメントにおいて、トライコー・パッケージング・アンド・ロジスティクス社、グットマン社の株式を取得し、同社および同社の子会社を連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては20,511百万円であります。

なお、取得原価の配分が完了していないため、のれんの金額は暫定的に算定された金額であります。

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

	報告セグメント					その他 ※1 (百万円)	調整額 ※2 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 ※3 (百万円)
	板紙・ 紙加工 関連事業 (百万円)	軟包装 関連事業 (百万円)	重包装 関連事業 (百万円)	海外 関連事業 (百万円)	計 (百万円)			
売上高								
外部顧客 への売上高	212,055	38,461	21,836	40,906	313,260	16,167	—	329,427
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	826	77	1,454	2,253	4,611	13,105	△17,717	—
計	212,882	38,539	23,290	43,159	317,872	29,272	△17,717	329,427
セグメント利益	13,070	1,845	1,024	1,012	16,952	809	72	17,834

※1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内における不織布、紙器機械の製造・販売、運送事業、保険代理業、リース業および不動産業を含んでおります。

※2 セグメント利益の調整額72百万円は、セグメント間取引消去であります。

※3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。